令和５年度 高校数学入門　後期	提出期限 令和５年12月15日	名前			観点別評価			評価
第12回レポートの解き方 第５章　データの分析 2　代表値 　四分位数と四分位範囲 教科書 p.131～p.140	**ＨＲ番号　　組　　番**	再提出１回目	書き直し	提出期限内	①	②	③	
				提出期限後1ヶ月以内				
	学籍番号	再提出２回目	空欄有り	提出期限後1ヶ月超				

注レポートは単に答を求めるだけではなく，教科書をきちんと理解できたか確認するものです。途中式が教科書通り書けていない場合は再提出とします。

1 【観点①②】　　【教科書p.144参照】

データ全体の特徴を表す数値を［代表値］といい，次のようなものを用いることが多いです。

［平均値］：データの値の合計をデータの個数で割った値

［中央値］：データを小さい順に並べたときの中央の値

※データの個数が偶数のときは，中央にある2つの値の平均値

［最頻値］：データの中で最も多く出てくる値

注［　　］に最も適する語句を記入すること。

2 【観点②③】　　【教科書p.144～p.145参照】

下のデータは，ボランティアの道路を掃除した16人が拾ったペットボトルの数をまとめたものです。このデータについて，平均値，中央値，最頻値をそれぞれ求めなさい。

2	5	8	9	6	1	5	7
1	4	3	2	2	4	2	3

データの数値の合計（データを全部たす）を，データの個数で割る。

平均値

$\frac{2+5+8+9+6+1+5+7+1+4+3+2+2+4+2+3}{16}$

$=\frac{64}{16}=4$ より，平均値は4（本）

データを小さい順に並べたときの中央の値のことですが，データが偶数のときは中央の2個のデータの平均をとります。

中央値

データを小さい順に並べると

1，1，2，2，2，2，3，3，4，4，5，5，6，7，8，9

中央値は $\frac{3+4}{2}=\frac{7}{2}=3.5$（本）

最頻値

1，1，2，2，2，2，3　3，4，4，5，5，6，7，8，9

4個

データの中で，最も多く出てくる値は2なので

最頻値は2（本）

2は4個，3，4，5はそれぞれ2個，その他は1個であるから，最も多いのは2である。

3 【観点①②】　　【教科書p.145～p.148参照】

下の表は，10人の生徒の数学の15点満点の小テストの得点です。次の問いに答えなさい。

数学	5	3	6	5	13	7	15	7	8	10

(1)　数学の最大値，最小値，データの範囲を求めなさい。

データを小さい順に並べると

3，5，5，6，7，7，8，10，13，15

最小値　3

最大値　15

データの範囲

$15-3=12$

最大値は15

最小値は3

データの範囲は $15-3=12$

(2)　数学の四分位数と四分位範囲を求めなさい。

データを小さい順に並べると

3，5，5，6，7，7，8，10，13，15

中央値は中央にある7と7の平均を求めて $\frac{7+7}{2}=\frac{14}{2}=7$

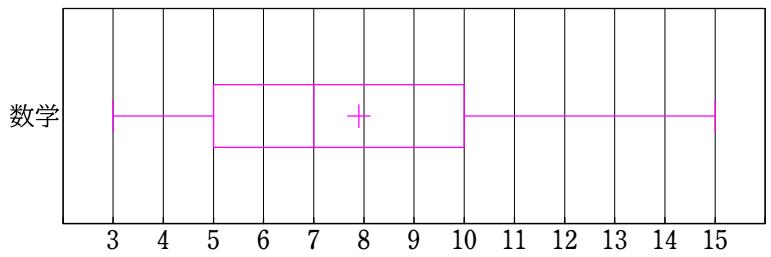
よって，第2四分位数は中央値であるから7

第1四分位数は前半5個の中央であるから5

第3四分位数は後半5個の中央であるから10

よって，四分位範囲は $10-5=5$（点）

(3)　数学の箱ひげ図をかきなさい。



4 【観点①③】　　【教科書p.145～p.148参照】

下の表は，10人の生徒の理科の15点満点の小テストの得点です。次の問いに答えなさい。

理科	3	4	13	5	9	6	15	7	5	5

(1)　理科の最大値，最小値，データの範囲を求めなさい。

データを小さい順に並べると

3，4，5，5，5，6，7，9，13，15

最大値は15

最小値は3

データの範囲は $15-3=12$

(2)　理科の四分位数と四分位範囲を求めなさい。

データを小さい順に並べると

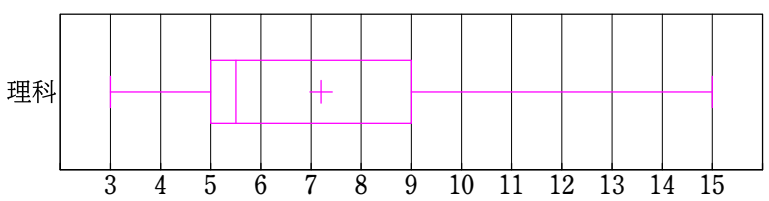
3，4，5，5，5，6，7，9，13，15

中央値は中央にある5と6の平均を求めて $\frac{5+6}{2}=\frac{11}{2}=5.5$

よって，第2四分位数は中央値であるから5.5

第1四分位数は前半5個の中央であるから5

第3四分位数は後半5個の中央であるから9

よって，四分位範囲は $9-5=4$（点）

(3)　理科の箱ひげ図をかきなさい。